

関 市 議 会

平成28年第3回定例会

(平成28年9月13日・14日・15日)

代 表 質 問 順 序 表

順序	議席	氏 名	会 派 名	
1	20	長 屋 和 伸	明 政 会	13日午前～
2	7	鷺 見 勇	市 政 ク ラ ブ	13日午後～
3	6	松 田 文 男	平 成 会	13日

一 般 質 問 順 序 表

4	12	鵜 飼 七 郎	明 政 会	13日午後～
5	22	猿 渡 直 樹	日本共産党関市議員団	14日10:00～
6	15	市 川 隆 也	公明党関市議員団	14日
7	8	村 山 景 一	市 政 ク ラ ブ	14日午後～
8	1	渡 辺 英 人	市 政 ク ラ ブ	14日
9	23	小 森 敬 直	日本共産党関市議員団	14日
10	4	栗 山 守	平 成 会	15日10:00～
11	5	桜 井 幸 三	平 成 会	15日
12	13	足 立 将 裕	公明党関市議員団	15日午後～
13	14	幅 永 典	公明党関市議員団	15日

代 表 質 問

明 政 会

議席20番 長 屋 和 伸

1 都市計画法について

- (1) 都市計画法のメリットとデメリットは
- (2) 目的税としての都市計画税のあり方は
- (3) 税の公平性は保たれるのか
- (4) 都市計画区域の見直しは

2 18歳選挙権について

- (1) 参議院議員選挙における年代別の投票結果は
- (2) 若者の政治への関心度をどのようにとらえているか
- (3) 若者への選挙啓発の取り組みとその実績は
- (4) 次回選挙での目標と今後の取り組みは

3 関市におけるLGBTについて

- (1) LGBTとはどのようなものか
- (2) 関市が行ったLGBTフレンドリー宣言とは
- (3) 将来の方向性と今後の取り組みは

4 観光振興について

- (1) 長良川及び板取川流域の駐車場整備について

代 表 質 問

市 政 ク ラ ブ

議席7番 鷺 見 勇

- 1 選挙権年齢引き下げに対する取り組みについて
 - (1) 若者の投票率の向上は
 - (2) 主権者教育と若者の社会参画の促進は

- 2 L G B Tフレンドリー宣言について
 - (1) L G B Tフレンドリー宣言の意図は
 - (2) 教育現場でのL G B T対応は
 - (3) L G B T支援・相談窓口の設置等は

- 3 都市計画税の今後のあり方について
 - (1) 都市計画税の用途は
 - (2) 都市計画税の廃止は

- 4 関市学校給食センターの建設について
 - (1) 新しい共同調理場の衛生管理は
 - (2) 基本設計の進捗状況は
 - (3) 今後のスケジュールは

- 5 証明書コンビニ交付サービスの状況について
 - (1) マイナンバーカードの申請と交付状況は
 - (2) コンビニ交付サービスの店舗数と取得できる証明書は
 - (3) コンビニでの証明書の取得状況と市民への周知方法は

代 表 質 問

平 成 会

議席6番 松 田 文 男

1 2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて

- (1) 選手強化の取り組みは
- (2) 関市の競技スポーツの強化は
- (3) オリンピック・パラリンピックを契機に市民スポーツの振興を

2 世界かんがい施設遺産について

- (1) 世界かんがい施設遺産とはどのようなものか
- (2) 曾代用水の世界かんがい施設遺産登録による効果は
- (3) 遺産登録で農業や特産品の振興を図っては

3 地域委員会について

- (1) 市内の地域委員会の設置状況と見通しは
- (2) 各地域委員会における地域的な特徴などはあるか
- (3) 各地域委員会での情報共有などは図られているか
- (4) 地域委員会における今後の課題と将来展望は

一 般 質 問

議席12番 鵜飼七郎

- 1 都市計画税見直し(案)について
 - (1) 説明会について
 - (2) 自治会、商工業者からの要望書について
 - (3) 都市計画税について十分議論されたか
 - (4) なぜ今回提案なのか
 - (5) 都市計画区域の見直しについて
 - (6) 都市計画税の見直しについて

一 般 質 問

議席22番 猿 渡 直 樹

1 住民要望にどう応えるか

- (1) ロコトレ講習の参加要望に応えるには
- (2) 公共施設使用料見直しで減免要望にどう応えるか

2 都市計画税の見直しについて

- (1) 武芸川地域の新規課税に対して住民の理解は得られたか
- (2) 受益と負担の観点から見れば、武芸川地域への課税は公平性を欠き不適切ではないか
- (3) 課税方針を改め抜本の見直しを

3 補助事業における法令遵守と行政指導のあり方について

- (1) 法令遵守の重要性と行政の責任についての認識は
- (2) 不適切な事例がおこった経緯と原因は
 - ア 農地法違反の例
 - イ 無許可の河川占有の例
- (3) 今後の対応と再発防止についての考えは

一 般 質 問

議席15番 市川 隆也

1 防災対策について

(1) 災害時の公助の体制について

ア 避難所の開設と安否確認について

イ 支援物資の配布体制について

(2) 被災者支援システムの運用について

ア 住民基本台帳のデータと連動したシステムの構築ができているのか

イ 被災者台帳の整備では、家屋データ、要援護者データ、地理情報システムデータとの連携は開始されているのか

ウ 被災者支援システムのサブシステムである避難所関連システム、緊急物資管理システム、仮設住宅管理システム等の活用できる体制はできているのか

エ 被災者支援システムの稼働方法、運用のできる職員の研修・育成の進捗状況は

2 救急医療体制の整備について

(1) 救急車の出動件数の推移は

(2) 救急隊員・救急救命士の人員体制は

(3) 救急患者の搬送医療機関への受入れ状況と課題は

(4) 「救急車車載カメラ映像伝送」による救急医療支援事業の導入について

3 市民の安全・安心施策について

(1) 市役所・わかくさプラザの駐車場の拡充と「雨の日」の車椅子での来庁者への駐車場の拡充を

(2) 市街地への鳥獣対策を早急に

(3) 交通安全対策にカーブミラーの点検・整備を早急に

一 般 質 問

議席8番 村山景一

- 1 「日本一しあわせなまち・関市」を実感できるように
 - (1) 「日本一しあわせなまち・関市」に市民はどのような期待を持っていると思うか
 - (2) 住民参加型在宅福祉サービスの実施について
 - (3) 常時紙おむつ等を使用している方がいる世帯に対するゴミ袋を(中)から(大)に
 - (4) 防犯灯・街路灯の早期設置を
 - (5) 市庁舎及び市の公共施設内のトイレを温水洗浄便座に

- 2 消防団員応援事業について

- 3 関市食肉センターの今後について
 - (1) 岐阜県食肉基幹市場建設計画の進捗状況は
 - (2) 「H A C C P」とは
 - (3) 「H A C C P」適応の設備改善はどこがやるのか
 - (4) 食肉基幹市場の経費負担は
 - (5) 食肉センターをこのまま残せないか

一 般 質 問

議席1番 渡 辺 英 人

1 健康づくり対策について

(1) 健康寿命を延ばすために

- ア 保健事業実施計画（データヘルス計画）から読み取れる現状と課題は
- イ 未病に対する意識を高めるための施策は
- ウ 産学官連携した取り組みはできないものか
- エ しあわせヘルスプロジェクトの「せき＊ミリオンウオーキング」等への参加状況は
- オ 市内ウオーキングコースの整備状況は

(2) 安桜山健康パーク計画について

- ア 計画の概要は
- イ 周辺の公園や寺院等と一体になった計画であるか
- ウ 公園等に健康遊具を設置する予定は

2 教育行政について

(1) 新教育委員会制度について

- ア 改正による変更点は
- イ 総合教育会議の開催状況と内容は
- ウ 教育振興計画中間見直しへの関わり方は
- エ 市長の教育行政への関わり方はどのように変化したか

(2) ふるさと教育について

- ア “I LOVE せき”と言える子どもを育てるために行っている施策は
- イ “伸びゆくまち関市”はどのように活用しているのか
- ウ 市内各地の小中学校生が交流できる機会を増やせないか

(3) 市内教職員の状況について

- ア 年齢構成はどのように変化しているか
- イ 再任用の状況は
- ウ 大量退職や新任教員の増加への対応策は

一 般 質 問

議席23番 小 森 敬 直

1 介護保険事業について

- (1) 介護保険制度改定の今後の方向は
- (2) 地域支援事業への移行の体制づくりは
- (3) 利用者2割負担の導入による影響は
- (4) 特別養護老人ホームの要介護3以上の入所制限による影響は

2 障がい者の雇用について

- (1) 障がい者雇用をめぐる状況は
- (2) 障がい者雇用を促進していた企業の倒産に対する市の対応は

3 地域要望について

- (1) 旧名鉄美濃町線の跡地利用について
 - ア 名鉄との交渉の経緯はこの間どのようにやられてきたのか
 - イ 跡地の管理と公園整備は実現可能か
- (2) 今川・津保川の合流点の逆流防止対策について
 - ア 長良川、津保川の河川整備の計画についての考えは
 - イ 遊水地計画と逆流防止堤との整合性は

一 般 質 問

議席4番 栗山 守

1 平成28年7月の参議院議員選挙について

- (1) 参議院議員選挙の投票状況についての見解は
- (2) 平成10年4月2日以降に生まれた若者とそれ以外の18歳の投票率は
- (3) (2)の投票率に差が生じた要因は
- (4) 投票率向上に向けて、今後の取り組みは

2 中学校部活動について

- (1) 土日の活動状況について
 - ア 調査結果について、市教委の見解は
 - イ 教師の負担という観点からみると、この値についてどう思われるか
- (2) 社会人コーチの活用について
 - ア 社会人コーチの活用についての見解は
 - イ 社会人コーチの人材バンクを作る考えは
- (3) 文科省で中学高校の部活動休養日設定を提案する動きがあるが、このことについて市教委の見解は
- (4) 部活動全員加入に対する市教委の見解は

一 般 質 問

議席5番 桜井幸三

1 市民が参画するまちづくりについて

(1) まちづくり市民会議について

- ア 3期までの施策の提言から、実現に向かったものは
- イ ことし4期目の提言内容は
- ウ 今期の提言で変わってきたことは、どんなことか
- エ 自治基本条例の中でも「まちづくり市民会議」は、市長が推進していく目玉ともいえるものだが、これまでの評価と今後への課題は
- オ 4年に一度「関市まちづくり大会（仮称）」を開催しては

2 関市立関商工高等学校の現状と今後について

(1) 関商工高等学校の最近の進路状況について

- ア 平成25年度から3年間ほどの関市企業への就職状況は
- イ 平成25年度から3年間ほどの進学状況は

(2) 関市奨学資金貸与制度について

- ア 奨学資金貸与制度の現状は
- イ 高等学校等で貸与を受ける制度で関商工高等学校生は無償化にしては

3 関市ふるさと納税について

(1) 個人向けの「ふるさと納税」について

- ア 平成25年度から3年間ほどの関市へのふるさと納税額やその内容は
- イ 今年度のふるさと納税額の現状や見通しは

(2) 企業版「ふるさと納税」について

- ア 個人向けふるさと納税との違いは
- イ 関市の企業版ふるさと納税の現状は
- ウ 今後の取り組みで力を入れたいことは

一 般 質 問

議席13番 足立将裕

1 子どもの予防接種について

(1) 実態について

- ア 市の定期予防接種の接種率は
- イ 市の任意予防接種の接種率は
- ウ 接種の過誤、健康被害はあったか

(2) ロタウイルスワクチンについて

- ア ロタウイルス及びワクチンについて、どう認識しているか
- イ 将来、ワクチン接種の任意助成は考えられないか

(3) B型肝炎ワクチンの定期接種について

- ア 定期接種制度の内容は
- イ 周知の方法は
- ウ 年齢で乳幼児に接種率の大差が予想される。どう考えるか
- エ 対象乳幼児が対象年齢内に接種できなかった場合の救済策を
- オ 対象外乳幼児のワクチン接種の任意助成はできないか

2 耐震貯水槽消火救助隊について

(1) 現在の隊の役割と実態は

(2) 隊の位置づけは

(3) 名称が消火隊から消火救助隊に変わった理由は

(4) 耐震貯水槽の水の活用方法は

(5) 隊の問題点を把握しているか

- ア 隊員選出が困難な自治会がある。対策は
- イ 登録のみの隊員がいる。対策は

(6) 隊への補助金はどうなっているか。見直しが必要ではないか

(7) 関市耐震貯水槽連絡協議会の役割は

(8) 隊員に防災リーダーの研修を

(9) 今後の消火救助隊のあり方について

一 般 質 問

議席14番 幅 永 典

1 道徳教育について

- (1) 各学校での取り組みにバランスを欠いていないか
- (2) 道徳の教科化に対する見解は
- (3) 道徳の教科化によってこれまでの道徳教育にどのような変化が生じるのか
- (4) 評価方法についての具体案は
- (5) 教師の力量が問われてくると思うが実施に向けた取り組みは

2 「LGBT」配慮について

- (1) 「フレンドリー宣言」の背景と経緯は
- (2) LGBTに配慮した具体的な取り組みの考えは
- (3) 条例化の見解は

3 マイナンバーカード普及について

- (1) 発行数の現状は
- (2) コンビニ交付の事業概要とマイナンバーカードの関係は
- (3) 普及に当たっては明確な目標を持って取り組むべきではないか
- (4) 申請機能付き写真証明機の設置で普及促進を
- (5) 今後のマイナンバーカード機能に持たせる行政サービスの考えは

4 市立図書館への書籍消毒機の設置について

- (1) 清潔で、気持ち良い市民サービスとして設置してはどうか

5 医療用ウィッグ購入費助成制度について

- (1) がん患者の経済的負担軽減、社会復帰支援策として導入すべきと考えるが見解は